



R3.4.3現在	学級数	生徒数
1 学 年	5	163
2 学 年	4	156
3 学 年	5	164
特別支援	5	24
合 計	19	507

「三つの願い」

校長 福嶋 正悟



日に日に温かさが増し、桜の新芽がその葉を一斉に広げようとしています。その姿は、太陽の恵みを一身に受け止めようとしているようで、まさに、命の広がりを感じる季節となりました。南中学校も新たに17名の先生方を迎え、令和3年度がスタートしました。私は4月に赴任いたしました福嶋正悟と申します。よろしくお願いいたします。

さて、始業式・入学式では、三つの願いを話しました。一つ目は、授業を大切にしてほしいという願いです。授業は、学校生活のほとんどの時間を

占めています。授業が充実していれば、学校生活のほとんどが充実したものになるのです。令和3年度は新学習指導要領の全面実施の年度となります。これまでの授業では、正解を導き出すことが求められてきました。しかし、これからの授業では、学びの過程を大切にし、学び方や学び続ける力を育成することが重視されます。もちろん、正解にたどり着くことは大切なことです。ただ、その正解にどのようにたどり着くのかを大切にし、自ら課題を見つけ、仲間と協力しながら、より深い学習にしてほしいと話しました。

二つ目の願いは、新たな出会いを大切にしてほしいということです。4月は出会いの月です。学校でもクラス替えによる出会い、新たな先生との出会いがあります。この出会いを大切にし、ここに集まった仲間を大事にすれば、自ずと学校生活は楽しくなり、学校からいじめや暴力などが無くなるはずだと話しました。

そして、三つ目の願いは、何か一つでいいので、「本当に好きなこと」、「得意なこと」を見つけてほしいと話しました。「自分にはこれがある。」といった「本当に好きなこと」、「得意なこと」を見つけてことができれば、それらは皆さんが社会に出た時の武器になり、社会で生きていく術（すべ）となるはずです。そして、それらはあなたの心の奥底にあり、見つけにくいものです。だからこそ、あなた自身を鍛錬しなければなりません。「本当に好きなこと」、「本当に得意なこと」は、鍛錬によって、余分なものが削られ、やがてあらわれてくるものなのです。勉強も運動も、集団生活さえも鍛錬の場と考えてほしいと思います。ぜひ、皆さんには、この南中学校で「本当に得意なこと」、「好きなこと」を見つけ出してほしいと話しました。

「授業を大切にする。」「出会いを大切にする。」「本当に好きなこと・得意なことを見つける。」この三つの願いを忘れず、学校生活を充実したものにしてほしいと願っています。